

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	地方独立行政法人山口県産業技術センター		代表者名	川村宗弘	
担当者部署	プロジェクト推進部		連絡先電話番号	0836-53-5056	
担当者役職	副センター長	担当者氏名	藤本正克	連絡先E-mail	
住所	755-0195 山口県宇部市あすとびあ4-1-1				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	山口県	連絡先部署	産業労働部イノベーション推進課		
担当者氏名	來見俊祐	連絡先電話番号	083-933-3143	連絡先E-mail	

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	黄瀬 信之
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	ICT関連の多くの施策を実施されている経験から、事業の立案までの調査・企画・調整・実施・フォローに関して、多くの事例をもとに説明された。特に産学官連携についても必要なポイントを具体的に説明して頂いた。1日目は、産業技術センターの衛星データ解析技術研究会及びスマート★づくり研究会の会員企業や研究機関を対象しており、具体的な説明は今後のテーマ選定や実証事業の実施に非常に役立つものとなる。
アドバイザーへの要望事項	今後も情報提供等、相談に乗って頂けると助かります。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年11月29日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			14時00分	16時15分	5
			活動時間（分）	130	
3-2. 派遣場所	会場名	地独)山口県産業技術センター	最寄駅	新山口駅	
	所在地	山口県宇部市あすとびあ4-1-1	最寄駅からの交通手段	公用車による送迎	

### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/</a>
------	--------------------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	県内企業・研究機関	18人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	研究会の設立以来、多くの分野（農業・林業・水産・生産工程等）で衛星データやIoTを利用した実証事業や事業化支援を行っている。しかしながら、ユーザのニーズ把握と実証事業、さらにその後の事業化までのハードルがあり、具体的な取り組みを行った経験値が不足している。また、産業系の取り組みが多く、より住民向けの事業提案ができていない。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	研究会を運営するうえで、よりユーザ目線での実証事業や事業化支援を立案するための方法の検討と企業や研究機関におけるテーマ選定方法の検討。特に、企業のテーマ選定が難しい状況があるため、具体的な提案が可能となる一助となれば良い。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	アドバイザーの施策提案におけるニーズ把握、実証事業提案、事業化までの事例を説明して頂いた。特に行政サイドにおける多くの分野（教育、医療、安全、農業、雇用、健康）の施策を実施されていることから、具体的な事例を含めた進め方を教えて頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	岩見沢市で実施されている教育、医療、安全、農業、雇用、健康の事業の事例から、産学官連携の立案に関する地域DX・GXの推進に必要な「マーケティング」、「基盤整備」、「データ解析・連携」、「活用事業」の進め方を学ぶことができた。特に、地場企業と大手企業、大学等とのコンソーシアム構築による事業実施については非常に参考となった。また、参加した企業では実際の取組と企業との関係性については参考になった。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	今回の講演で学んだことを、研究会活動の中で、具体的に生かしていく必要がある。特に地域を巻き込んだ事業構築。(具体的な事業提案や実施)	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 通常の研究会開催で特にアンケート等は実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	地域と連携したDXの取組を目指して、そこに県内企業が参画できる新たな取り組みを提案し実現する。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



## 衛星データ解析技術研究会&スマート★づくり研究会

日時 令和5年 **11月29日水** (14:00~16:00) 参加無料  
場所 地独) 山口県産業技術センター 第2研修室 (宇部市あすとびあ4-1-1) 人数 最大20名

山口県産業技術センターでは、地球観測及び測位衛星データの様々な分野への利用・事業化に向けた産学公連携による「衛星データ解析技術研究会」、IoTを利活用した県内企業のスマート化やビジネスの創出に向けた「スマート★づくり研究会」を設立して活動しています。各々の研究会では、県内企業が新たな商品開発やサービスの創出を行えるような取組を実施しています。

今回は、両研究会が合同で衛星データやIoTを用いた取組の先進地である北海道から講師をお招きして、地域課題解決に衛星データやIoT技術の展開を検討する研究会を開催します。研究会会員の皆様にはビジネスモデル構築への取組として積極的な御参加をお願い申し上げます。

11/29(水) 14:00~16:00	「北海道の取組に学ぶ!!」 ～地域情報化アドバイザー×ベンチャー企業技術者～
	14:00~14:05 主催者挨拶
	14:05~14:55 「北海道岩見沢でのスマートシティに向けた取組」 北海道岩見沢市 情報政策部長 黄瀬信之氏
	14:55~15:00 休憩
	15:00~15:50 「衛星データやIoT技術を用いたスマート農業」 ㈱スマートリンク北海道 常務取締役 小林伸行氏
	15:50~16:00 質疑応答

### 講師紹介

#### 北海道岩見沢市 情報政策部長 黄瀬信之氏

1990年岩見沢市入庁、企画調整課、情報化推進室長を経て2021年から現職。1993年より「ICT利活用による地域活性化」に関する業務に従事。ICT利活用による「市民生活向上」、「経済活性化」の施策を展開。2017年には岩見沢市がICT地域活性化大賞奨励賞を受賞。総務省地域情報化アドバイザー、北海道ICT/IoT懇談会構成委員等。  
主な施策として、スマート農業、市民の健康増進(健康経営)、在宅就業(テレワーク)等。

#### ㈱スマートリンク北海道 常務取締役 小林伸行氏

1971年、北海道札幌市に生まれる。札幌南高校、北海道大学農学部、北海道大学大学院農学研究院修了。北海道航測研、㈱つうけんアドバンスシステムズ、一社)北海道総合研究調査会を経て、現職。酪農学園大学特任研究員等。  
農業生産、流通に係る技術開発に従事し、地理空間情報流通整備、宇宙政策、スマート農業に係る各種法制度、実証に携わる。

### 申し込み&問合せ先

申し込み	以下のホームページよりお申し込みください。 <a href="https://www.iti-yamaguchi.or.jp/Webentry/space/33/">https://www.iti-yamaguchi.or.jp/Webentry/space/33/</a>
問合せ	地独)山口県産業技術センター 宇宙データ利用推進センター 担当: 森 E-mail:mori@iti-yamaguchi.or.jp TEL:0836-53-5056
主催	地独)山口県産業技術センター / 山口県

